

司書課程・司書教諭課程行事報告

2006年度、まずは4月29日（土／祝）の午後に、図書館ガイダンスを開催した。尋真館地下1階1番教室で全体会を行った後、尋真館地下1階の各教室にて分科会を行い、その後、改めてまとめの全体会を持った。総計約70名の学生が出席した。各分科会の講師をお引き受けくださった卒業生は、次のとおりであった。お忙しい中、遠方から後輩のためにおいでくださった講師の皆さま、ありがとうございました。

公共図書館グループ：竹島昭雄氏（栗東市立図書館館長）；千歳則雄氏（野洲図書館館長）；竹内洋介氏（富山県立図書館）；徳森耕太郎氏（大阪府立中之島図書館）

大学図書館グループ：進藤達郎氏（滋賀大学附属図書館教育学部分館）；田村俊明氏（大阪市立大学学術情報総合センター）；中村健氏（大阪市立大学学術情報総合センター）

学校図書館グループ：家城清美氏（同志社女子中・高等学校）；河村麻紀氏（同志社香里中・高等学校）；香西瑠衣氏（京都府立西舞鶴高等学校）

専門図書館グループ：松田恵治氏（京都新聞社）；小出いずみ氏（渋沢栄一記念財団実業史研究情報センター長）；依田紀久氏（国立国会図書館関西館）

大学院進学グループ：中島幸子氏（帝塚山大学）；瀬戸口誠氏（梅花女子大学）

学生からは、OB／OGの方たちと近しく話しをする機会が得られ、貴重なお話をうかがえた、図書館の現状が具体的にわかったといった声が聞かれた。また、講師陣からも、久しぶりの後輩との交流から、改めて自分の仕事の意義等を考えさせられたといった声が聞かれた。一昨年、本年と出席者が継続して減少していることは、授業内での広報の不足があると思われ、次年度以降の課題と認識した。

7月5日には、青山学院大学教授の小田光宏先生にお越しいただき、夕方7限の時間（20：05～21：35）を使って、弘風館31番教室で、公開講演会を

実施した。演題「施設・設備から、公共図書館サービスの方針を読む」のもとに、全国各地の公共図書館の写真をふんだんに使って、非常に具体的でわかりやすいお話をしてくださった。集った学生の大半は学部生であり、図書館のサービスの現場をよく知らない者がほとんどであったと思うが、写真が多く、具体的であったので、彼／彼女らは今後の図書館見学の指針のようなものを得ることができたのではないかと思う。この講演会の記録は、〈特別講演〉として、当日お見せいただいたお写真の一部と当日の配布資料、プレゼンテーション画面とともに、本誌に掲載した。

夏休みの終わり頃には、中村が引率して、10名の学生が東京地区図書館見学会に参加した。そのスケジュールは、次のとおりであった。9月27日（水）のお昼過ぎに東京駅に集合。国立国会図書館を見学、その後、小平市立図書館の中央図書館を見学。小平市立図書館の蛭田廣一館長を囲んで夕食会。翌28日（木）は朝から国立国会図書館国際子ども図書館を見学、株式会社福音館書店を見学、本学卒業生で創業の頃から福音館書店にお勤めでいらっしゃる松居直氏にご講演いただく。その後、タクシーに分乗して、株式会社図書館流通センター（TRC）を訪問。本学卒業生の図書館営業部・田山健二さんにご案内いただいた。本誌掲載の〈東京地区図書館見学会レポート〉には、同見学会に参加したうちの1名の学生に代表して報告を書いてもらった。今年のはじめて東京地区図書館見学会で訪問した小平市立図書館では、司書から館長になられた蛭田館長の図書館サービスへの熱意にふれることができ、活発な質疑応答もあるなど、大変充実した見学ができたように思う。蛭田館長には懇親会も夜遅くまでお付き合いいただき、ありがとうございました。例年見学を受け入れていただいている国立国会図書館本館、同国際子ども図書館、福音館書店、図書館流通センターの皆さまも、お忙しい中での見学の受け入れ、本当にありがとうございました。

（文責・中村百合子）